

畜産

相双農林事務所 双葉農業普及所
令和6年度採用

わたしを表すKEYWORD

#ひとり旅

これまで国内外いろいろな場所に行きました。特に計画を立てず現地の方におすめを聞きながら旅行することが楽しみです。多様な文化や考えを持つ人と話すことは良い刺激になります。

#海

職場が海にとっても近いので、出勤前に海を眺めたり、昼休みに海沿いでご飯を食べたりと元気をもらっています。予定がない休日には海岸でぼーっとするのもリフレッシュできて気持ちがいいです。

#ふくしま初心者

#大学院卒

#笑顔

私は

人と話すことが

が好き!



安心安全な畜産物をお届けします!

畜産の振興に係る業務に取り組んでいます。双葉郡は原発事故の影響を強く受けた地域です。私は、避難を余儀なくされた方々が畜産業を再開するためのサポートや、自給飼料の安全性を確認するモニタリング検査などに取り組んでいます。安心安全な畜産物の生産にダイレクトに繋がる非常に責任のある業務ですが、その分とてもやりがいを感じます。



県職員を目指した理由

もともと民間企業を志望していましたが、大学の先輩から福島県職員について紹介され、興味を持ちました。

デスクワークだけではなく、研究や農業短期大学校での教務など様々な業務に関われることが魅力だと感じます。

職場の雰囲気について

困ったときにはすぐに助けてくれる先輩に囲まれて安心して業務に取り組んでいます。

所属人数も15人程度と少なく和気藹々とした雰囲気で、小さな会話から事務所全体の会話に発展することもしばしばです。

とある一日のスケジュール

- 8:30 始業
メールチェック
- 9:00 飼養状況確認調査
飼料作物サンプリング
- 12:00 昼休み
- 13:00 サンプル調製、分析
- 15:30 事務作業
- 17:15 終業

入庁前と後のギャップ



真面目で静かな人が多いイメージでしたが、実際にはお話好きな人も多く、コミュニケーションも活発に行われています。

気の合う同僚と休日や仕事終わりに話すことが良い息抜きになっています。

←土壌分析の様子

この1年間で印象に残った経験

業務の幅広さに驚きました。公務員といえばデスクワークのイメージでしたが、現地で作業をすることが非常に多いです。家畜、飼料、堆肥といった畜産分野にとどまらず、6次化産業や広報活動など様々な業務に取り組んでいます。

これからどんな業務に出会えるのか楽しみです。



モニタリング検査サンプル採取の様子→

福島県職員として実現したいこと、目標としていること

これまで畜産にほとんど触れてこなかった私にとって、日々勉強の毎日です。たくさんの知識を吸収し、農家さんからも職場でも信頼される普及員になりたいです。

また、現在はたくさんの尊敬できる先輩に支えられ仕事ができています。私も今後入庁する皆さんに頼られるような職員になりたいです。

(令和7年3月現在)